

石坂浩二
 桜田淳子
 草刈正雄
 中井貴恵
 入江たか子
 岡本信人
 ビーター
 小林昭二
 三条美紀
 小沢栄太郎
 加藤 武
 大滝秀治
 草笛光子
 三木のり平
 あおい輝彦
 佐久間良子

金田一耕助最大最後の事件

恐ろしき悪霊か
 呪わしき運命か
 次々と鮮血を浴びる
 病院坂の法眼一族
 横溝文学の最新作
 を華麗に総括する
 ——市川崑大作！

製作——市川崑
 ——馬場和夫
 ——黒沢英男
 撮影——長谷川清
 美術——阿久根藏
 照明——佐藤幸次郎
 音楽——田辺信一
 サントラ東宝レコード

企画 角川春樹事務所
 東宝映画作品



病院坂の首縊りの家

**市川 崑
 監督作品**

横溝正史 原作
 脚本・日高真也・久里子亭

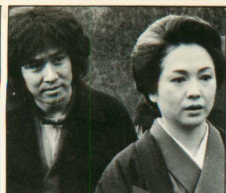
特別優待割引券 5月26日(土)より
 上映期間中有効

●本券ご持参の方に限り窓口表示料金より大人 200円・
 学生・小人100円割引します。●この券1枚にて3名様有効

吉祥寺駅東口・近鉄デパート裏

吉祥寺東宝

☎0422(22)4824



物語

その家は「病院坂の首縊りの家」と呼ばれていた。

長い坂の中腹には洋館の焼失した残骸があり、それに接続して崩れかかった屋敷がある。明治から終戦直前まで繁栄した法眼病院跡である。

法眼病院は戦争末期の空襲で崩壊し院長の塚也も失ったが、それまでは才媛の妻・弥生が夫を補佐して理事長となり、病院の運営にたずさわっていた。

そして……終戦翌年の二十一年に山内冬子という女性がこの家で縊死したため、いつしか「首縊りの家」と呼ばれるようになった。

病院坂を下ると古い街並みがあり、本條写真館がある。明治、大正、昭和と三代にわたる古舗で開業当時の乾板、フィルムが保存されているのが当主・徳兵衛の自慢である。

昭和二十六年初冬、渡米用のパスポートを撮りにきた金田一耕助は、最近、恐怖感におびえている徳兵衛から身辺調査を依頼された。その夜、徳兵衛の息子・直吉は奇妙な結婚記念の出張撮影を頼まれた。縊死事件のあった忌むしい法眼家の洋間で、中央に風鈴を飾った髷面の男と色白の花嫁の結婚写真である。

翌日、写真を見ながら徳兵衛は、花嫁が法眼家の娘・由香利と酷似しているのに驚ろいた。その後……再び同じ場所でも「風鈴」の撮影を注文され、出向いた徳兵衛、直吉、弟子の黙太郎、金田一は「風鈴」をみて驚愕した。

シャンデリアの鎖に「風鈴」のように吊されているのは無惨にも首を斬り落された髷面の男の血のしたたる生首だった。黙太郎は、部屋の隅からとび出してきたジャズコンボ「怒れる海賊たち」のギター奏者・吉沢平次を捕えた。



所轄署に「生首風鈴殺人事件」捜査本部が設置され、県警の等々力警部を陣頭に阪東刑事らが家主の法眼弥生、由香利、五十嵐滋、田辺光枝、死体発見者の徳兵衛、直吉、黙太郎、金田一を現場に集めたが、金田一らは由香利が花嫁とあまりに酷似しているのに息をのんだ。殺人容疑者として逮捕されていた吉沢は、花嫁、花嫁は血のつながらの山内敏男、小雪兄妹で、街はづれの空きガレージ

に住んでいると証言した。早速、ガレージに急行した捜査陣は、一台のトラックの中で血に濡れた毛布、金錠、鋸などを、死体を切断したと思われる凄惨な現場を発見した。等々力警部は、ジャズ仲間の佐川の靴底に付着していた血痕が現場のもの一致したため殺人は敏男、小雪、佐川の三角関係による痴情犯罪で小雪、佐川の共同犯行と断定した。

その頃、金田一は加納巡査がかつて手掛けた「法眼家縊死事件」から冬子の遺児が敏男と小雪であったことをつきとめた。

小雪から捜査本部への遺書

いったん結婚を承諾したものの、別離の話から狂暴になった敏男さんと争ううちに鉄が兇器となり刺してしまいました。母を不幸な死に追いつめた法眼家へ一筋に復讐の念を燃やす敏男さんは、首を母が死んだ場所に吊

るすことを遺言し、私はそれを実行したのです。神聖な儀式として……私は兄を追い母の許へ旅立ちます

だが、金田一の推理通り、その遺書からは小雪の指紋は発見されなかった。

由香利と小雪はすり替ったのか……？

犯人は金田一の苦悩を嘲笑するかのよう

に花嫁に疑問を抱く徳兵衛を暗室の水槽に首を沈めて殺し、法眼家に関する写真乾板をことごとく割ってしまった。続いて由香利と小雪の替玉で滋を脅迫していた吉沢をギター

の絃で絞殺した。

金田一は「生首風鈴事件」に端を発して形の違う三つの殺人事件にひとつの原点を発見した。

黙太郎の協力で法眼、五十嵐一族の複雑な承譜をたどるうちに妖気と呪詛が重なり合った恐怖の事実を発見した。

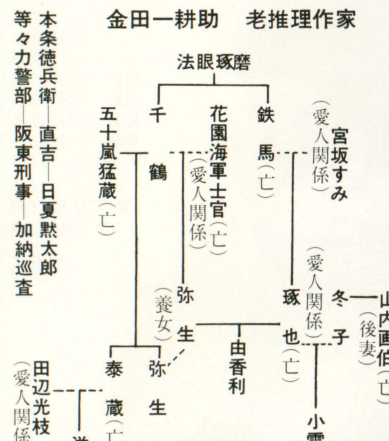
果たして三つの殺人事件の犯人とその真相をとく鍵は……



東宝株式会社配給

東宝市川崑監督作品 原作「横溝正史」

「法眼家」の系図



本条徳兵衛 直吉 日夏黙太郎 等々力警部 阪東刑事 加納巡査

「大神家の一族」「悪魔の手毬唄」「獄門島」「女王蜂」と、大ヒットを放つていた東宝の「女王蜂」金田一耕助シリーズの第五作目です。この作品は、昭和五十一年から約二年間にわたり月刊誌「野性時代」に連載され話題を呼んだ最新作を原作に、横溝文学を華麗に総括する市川崑大作です。

Table with cast members and roles, including 市川崑 (Director), 山内冬子 (Lead), and various supporting actors.

